

安全だより

『安全適正就業委員長の就任にあたり』

安全・適正就業委員長 田村 弘樹

この度、安全適正就業委員長に選任されました。甚だ微力ではございますが、シルバー発展に努力いたす所存です。

私は、平成3年頃、秋田県スキージュニア部のコーチを務めたことがあります。カナダのナキユカスキー場で強化合宿の練習中に、立木に激突し無言の帰国となる大変な事故がありました。14歳の短すぎる少女の人生でした。

私達シルバーの仕事にも、自宅から現場、そして帰宅まで避けられない事故を含めて、油断はできません。

前委員長藤田氏の「安全第一」を私も継承してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

全国統一スローガン

「いつまでも 働く喜び 無事故から」

(令和2年度から令和4年度まで)

新型コロナウイルス感染拡大防止について

○発注者への作業前の挨拶をする際などは、マスク着用を心がけてください。

○特に屋内作業を行う場合は、密集、密閉、密接の「3密」をなるべく避けて作業するように心がけましょう。

熱中症予防のために

草刈り、草むしりの就業依頼が増加しております。会員の皆さん！熱中症対策は万全でしょうか？予防がいちばんです。

- ①水分、塩分、経口補水液をこまめにとる。
- ②休憩時は、風通しの良い日陰などで休む。
- ③服装は、通気性や吸湿性の良いものを身に着ける。
- ④屋外での単独作業の場合は、定期的に連絡をとる。
- ⑤万が一具合が悪くなったら衣服をゆるめ、からだを冷やす。

発行	公益社団法人 仙北市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会 令和2年8月 第41号
----	--

就業中における重篤事故の分析(全国版)

墜落・転落	10件	剪定、伐採中に墜落・転倒
	1件	草取り中に足を滑らせて横転落下
	1件	枝払い中に後ろ向きに落下
転倒	3件	夜間管理就業中に転倒など
交通事故	4件	巡回の際、自転車で横断歩道を横断中に自動車に接触されて転倒など
その他	4件	除草作業中、仰向けになって倒れているのを発見されたなど

当センターの傷害・物損事故の推移

平成27年度～30年度 合計4件		
令和元年度	傷害 4件	蜂刺され、転倒、骨折
	物損 5件	障子ガラス破損、灯油ホース切断、鉢植え破損
令和2年度	傷害 1件	剪定作業中、バリカンで指を裂傷
	物損 2件	窓ガラス破損、障子ガラス破損

令和2年度に入り、すでに傷害、物損事故が発生しております。作業前、中、後の確認をしっかりと行い、安全就業を心がけましょう

安全就業をするために

- ①ヘルメットの着用の徹底
- ②高所作業での安全帯の着用
- ③梯子、脚立等の滑り止めの徹底
- ④使用前の道具類の点検
- ⑤就業場所の下見の奨励（指差し確認）

就業前のチェックポイント

- ①服装・履物・保護具は、仕事に適したものを着用しましょう。
- ②準備運動をしましょう。
- ③会員同士の打合せを十分にした上で作業を開始しましょう。
- ④周囲の状況をよく確認して、作業をしましょう。
- ⑤使用する保護具や器具類の確認と点検をしましょう。